

国民型 2号A 4球受信機 葵無線工業(1947)

戦後国民型受信機が制定された。放送局型はデザインや内部の部品の配置までほとんど統一されていたが、国民型受信機になって、使用する真空管のほかは各メーカーが回路をそれぞれに工夫した。

2号Aは微電界級で出力300ミリワット、4球高周波一段増幅つき再生検波の受信機である。

葵無線工業KK製、価格は600円であった。



25.5 × 44 × 23cm